

ふるさと寄附金申出書

(あて先) 茨木市長

年 月 日

寄 附 申 出 者	フリガナ										
	氏 名										
	住 所	〒		—							
						都・道・府・県					
	電話番号		—		—		FAX 番号		—		—
メールアドレス											

1 寄附金額		円
2 寄附の公表	寄附の公表に ☐ 同意する ☐ 同意しない	
	※ 同意された場合は、氏名を市ホームページや広報誌等で公表することがあります。	
3 ワンストップ 特例制度 ※申請書の送付を希望される方のみ、チェックを入れてください。	☐ 「寄附金税額控除に係る申告特例申請書」の送付を希望する	
	※ ワンストップ特例制度とは、確定申告が不要な給与所得者等が寄附を行う際に、寄附先の自治体に特例適用の申請書を提出することにより、当該寄附分について、寄附者に代わって控除申請を行うことを要請できる制度です。ただし、寄附先の自治体数が6以上の方や、寄附の有無にかかわらず確定申告を行う方は、本制度の適用は受けられません。	
4 お礼品の選択 ※お礼品は、ふるさと納税サイトをご確認ください。	※ 茨木市外にお住まいの、ご寄附をいただいた方のみ対象です（寄附金額による）。 7千円以上のご寄附をいただいた方のみ対象となります。	
	お礼品の受取りを ☐ 希望する ☐ 希望しない 商品名 【	
5 寄附金の使途 ※右記の使途からお選びください。 各項目の詳細事業については、【裏面】をご覧ください。	☐ 市政に関する事業(市長におまかせ) ☐ ワクワクがぞくぞくの「次なる茨木」へ！「ダムパークいばきた」に関する事業 ☐ ワクワクがぞくぞくの「次なる茨木」へ！文化・子育て複合施設「おにクル」に関する事業 ☐ まちづくり「人と自然が共生する持続可能なまちに」 ☐ 教育「次代の茨木を担う人を育むまちに」 ☐ 福祉「ともに支え合い・健やかに暮らせるまちに」 ☐ 経済「都市活力があふれる心豊かで快適なまちに」 ☐ 安全「ともに備え命と暮らしを守るまちに」 ☐ 対話「対話重視で公平公正な市政運営」	

※ お知らせいただいた個人情報、ふるさと納税に関する事務以外には使用しません。

※ ふるさと納税サイト「さとふる」「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」「ふるなび」「ANAのふるさと納税」「au PAY ふるさと納税」「セゾンのふるさと納税」「ふるラボ」「JRE MALL ふるさと納税」「KABU&ふるさと納税」「Yahoo! ふるさと納税」「Amazon ふるさと納税」からもお申込みいただけます。(クレジットカードによる払込可)

【寄附金申出書送付先】お申込みは、郵送、FAX、窓口、電子メールにて受付をしています。

〒567-8505 大阪府茨木市駅前三丁目8番13号

茨木市 企画財政部 まち魅力発信課(市役所本館3階)

TEL:072-620-1602 FAX:072-624-8961 Email: machimiryoku@city.ibaraki.lg.jp

【ご利用いただける金融機関】

りそな銀行・滋賀銀行・池田泉州銀行・京都銀行・三井住友銀行・関西みらい銀行・徳島大正銀行

北おおさか信用金庫・京都信用金庫・尼崎信用金庫・大阪信用金庫・大阪シティ信用金庫

近畿労働金庫・近畿産業信用組合・茨木市農業協同組合・北大阪農業協同組合

受 付 印

【寄附金の使途】

1 市政に関する事業（市長におまかせ）

市が推進する「共創のまちづくり」に係る事業（福祉・医療・教育・文化・スポーツ・歴史・産業・環境・道路整備等）のうち、重点的に取り組むべき事業

2 ワクワクがぞくぞくの「次なる茨木」へ！「ダムパークいばきた」に関する事業

2025 年 3 月に吊り橋エリアがオープンした「ダムパークいばきた」に今後整備される多目的運動広場などに活用させていただきます。



【概要】

安威川ダム周辺に完成した「ダムパークいばきた」は、「公共施設」と「民間施設」が共存するという市内の公園では他にない特徴を持っています。日本最長 420m の歩行者専用吊り橋やバンジージャンプ等が完成し、今後は多目的運動広場、BBQ、ダム湖面での水上アクティビティも順次展開するなど、たくさんの人に楽しんでもらえるような場所づくりを進めています。

3 ワクワクがぞくぞくの「次なる茨木」へ！文化・子育て複合施設「おにクル」に関する事業

さまざまな機能が入るおにクルで展開する、多彩な企画に活用させていただきます。



【概要】

ホールや図書館、子育て支援機能、プラネタリウム等を備えた複合施設として 2023 年 11 月にオープン。年間 200 万人が来館するおにクルでは、日々多様な活動が行われているほか、「共創の中心地」として、異なる機能や活動が連携する多彩な企画を展開しています。

4 まちづくり 「人と自然が共生する持続可能なまちに」

主な事業：市民会館跡地第二期整備エリア等の推進、駅前周辺整備の推進、絵画コンクール、自転車乗車用ヘルメットの着用支援 など

5 教育 「次代の茨木を担う人を育むまちに」

主な事業：私立保育所等の建設補助、児童生徒用 GIGA 端末の更新、中学校全員給食の通年実施 など

6 福祉 「ともに支え合い・健やかに暮らせるまち」

主な事業：北保健福祉センターの開設、急病診療所における障害者歯科診療の実施、带状疱疹予防接種の実施、骨髄移植ドナー助成金制度の創設 など

7 経済 「都市活力があふれる心豊かで快適なまちに」

主な事業：オープンカンパニーの実施、中高生等のための職業体験イベントの開催、「つどい、つながる文化の会議」の充実 など

8 安全 「ともに備え命と暮らしを守るまちに」

主な事業：災害用備蓄物資の拡充、市民水害対策訓練の実施、民間建築建物耐震対策推進事業補助金の拡充 など

9 対話 「対話重視で公平公正な市政運営」

主な事業：茨木版共創デザインブックの作成、コンビニ交付発行証明書の充実、戦後 80 年非核平和展の開催 など